

教師のためのカウンセリング研修会 —心のケアを意識した生徒への対応を学ぶ— 実施案内

主催：一般財団法人 日本私学教育研究所
後援：日本私立中学高等学校連合会，日本私立小学校連合会
福島県私立中学高等学校協会，宮城県私立中学高等学校連合会
岩手県私学協会，茨城県私学協会

はじめに

東日本大震災で被災された多くの皆様と学校関係者に、お見舞い申し上げます。

東日本大震災では、多くの私立学校が大きな被害を受けました。今なお、多くの学校で復旧への努力を続けておられることでしょう。平成23年度の本研究所の調査によれば、不登校や通常の授業を受講できないなど、「心の問題」を抱えている児童生徒も多く、各学校はその対応に追われていることが窺えました。18年前の阪神淡路大震災の時には、被災後1年2年たってから、児童生徒に心の問題が発生している事例が多く見られたことが報告されています。被災地および地震による影響を受けた学校で指導に当たっておられる先生方は、震災による新たな「心のケア」への対応が必要になっておられるのではないのでしょうか。

そこで、平成25年度も文部科学省の委託を受け、普段から生徒の指導に当たっておられる私立学校の教職員を対象として、「教師のためのカウンセリング研修会」を継続して実施することにいたしました。

本年度は、A・B2つのコースを用意いたしました。Aコースは、すべての教職員に受講していただきたい「震災対応の生徒の心のケアを意識したカウンセリング・学校教育相談コース」です。Bコースは、カウンセラー・学校教育相談・養護教諭等の専門家を対象とした「震災対応のカウンセラー・学校教育相談員・養護教諭の専門家コース」です。昨年、受講された先生方も、ぜひ、ご参加ください。

なお、日本私学教育研究所は、文部科学省初等中等教育局の「平成25年度復興教育支援事業」に応募し、3年連続で採択されました。「教師のためのカウンセリング研修会」は、その事業の一環です。

実施要領

日時： 8月17日（土）から8月18日（日）

場所： ウェディング・エルティ 〒960-8055 福島市野田町1-10-41 福島駅西口 徒歩約8分

募集人員： 80名（Aコース60名、Bコース20名）

受講対象者： 私立学校（小学校・中学校・高等学校・中等教育学校）の教職員

校長、教頭、教諭、養護教諭、講師、非常勤講師、事務職員等

参加費： 無料（文部科学省初等中等教育局の「復興教育支援事業」経費での運営です。）

基本日程： ※上段：Aコース 下段：Bコース

		9:00	10:00	10:30	12:00	13:00	16:30	17:00
1日目 (8月17日)	Aコース	受付	開 会 式	講義(A・Bコース共通) 今求められる生徒を 支援する力(川合正)	休憩 (昼食)	震災対応の生徒の心のケアを意識したカウンセリング・学校教育相談コース(講義とワークショップ)	ま と め	
	Bコース					震災対応のカウンセラー・学校教育相談員・養護教諭等の専門家コース(講義とワークショップ)		
2日目 (8月18日)	Aコース	受付	震災対応の生徒の心のケアを意識したカウンセリング・学校教育相談コース(講義とワークショップ、休憩昼食時間含む)				閉 会 式	
	Bコース		震災対応のカウンセラー・学校教育相談員・養護教諭等の専門家コース(講義とワークショップ、休憩昼食時間含む)					

【コースについての紹介】

Aコース：震災対応の生徒の心のケアを意識したカウンセリング・学校教育相談コース（募集60名）

被災地および地震による影響を受けた学校で指導に当たっておられる先生方にとっては、震災による新たな「心のケア」への対応が求められております。本コースでは、児童・生徒の心のケアについて、カウンセリング・学校教育相談の立場、そして現場の事例も交えながら、考えて行きます。講義及びワークショップも多用し、生徒理解や人間関係づくりの基本指導法を、実際に明日からの学校現場で活用できるよう、一緒に学んで行きます。

本コースは、1日目が基礎的内容、2日目はワークショップを中心とした演習です。
できれば2日間を通しての受講をお勧めいたしますが、最初の1日だけの受講もできます。

Bコース：震災対応のカウンセラー・学校教育相談員・養護教諭等の専門家コース（募集20名）

カウンセラー・学校教育相談・養護教諭等の専門家を対象として、震災時以降の児童・生徒の心のケアについて、具体的な事例に沿って、クライアントの心の内をより深く理解していくためのコースです。本コースは、学校現場でカウンセリングを専門としている臨床心理士が中心に担当します。

本コースは、8月17日（土）から8月18日（日）の2日間です。

【担当講師等】（順不同）

- 川 合 正（東洋大学経営企画本部事務室参与 初等中等教育担当）
原 芳 典（群馬パース大学看護学部 非常勤講師）
更 科 幸 一（自由学園高等科 副部長）
土 屋 玲 子（麻布学園 スクールカウンセラー）
源 田 かおる（文京学院大学女子高等学校 養護教諭）
中 村 家 子（東洋大学学生相談室 相談員）
山 路 進（一般財団法人日本私学教育研究所 主任研究員）
山 崎 吉 朗（一般財団法人日本私学教育研究所 専任研究員）
大 森 隆 實（一般財団法人日本私学教育研究所 専任研究員）
澤 村 興 平（一般財団法人日本私学教育研究所 委託事業運営委員会委員）
富 居 啓 一（一般財団法人日本私学教育研究所 委託事業運営委員会委員）他

【参加申込方法】

◎次頁の【申込に際しての注意】【参加に際しての注意】をご確認のうえ、最終面の参加申込書を、日本私学教育研究所へ郵送または、FAXでお送りください。

申込締切日：平成25年7月16日（火）必着

※申込締切日前でも定員になり次第締め切らせていただきます。

【送付先・問い合わせ先】 一般財団法人日本私学教育研究所 研究調査係 高山博通・横山嗣巳

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階

TEL 03-3222-1621 FAX 03-3222-1683 E-mail takayama@shigaku.or.jp

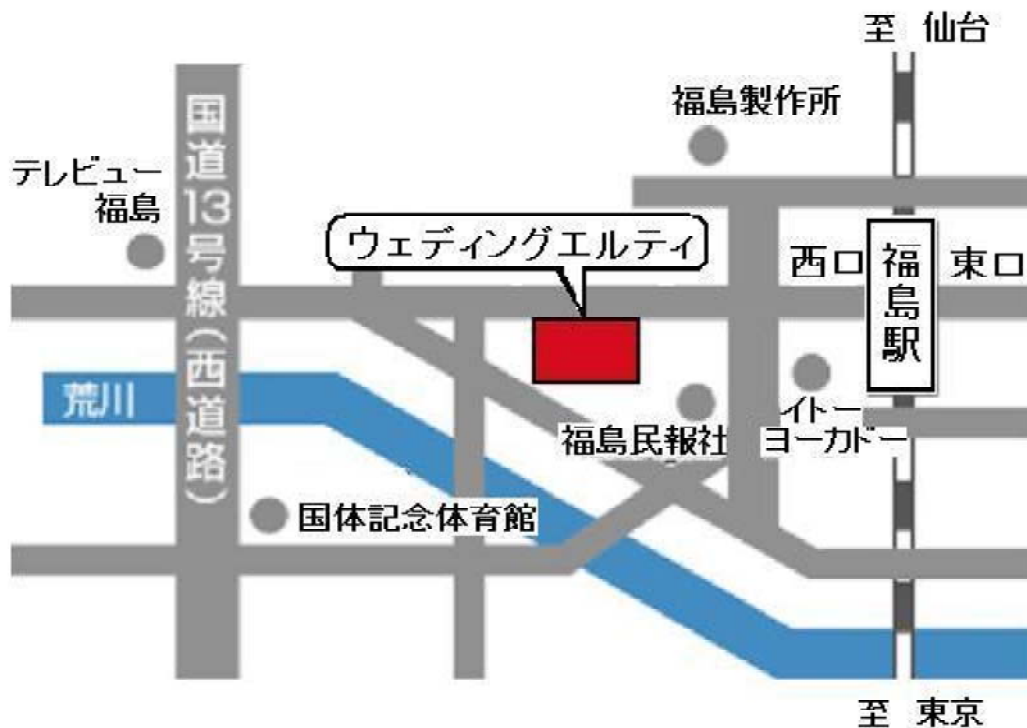
【申込に際しての注意】

- 日程等につきましては、都合により一部を変更することがありますので、その節はご了承ください。
- 昼食の用意はありませんので、各自でご自由におとりください。
- 参加申込書は、一人1枚ご記入ください。複数のご参加の場合はコピーしてご利用ください。
- 参加申込書に**参加希望コース（Aコース・Bコース）を必ずご記入**ください。
- Aコース希望の方は、1日だけの受講または、2日間受講の選択受講が可能です。申込書に受講希望日を必ずご記入ください。
- 参加申込書の記載事項については、本研修以外の目的で使用することはありません。
- **参加費は無料**です。お申し込みいただいた後、参加確認証を送付いたしますので受付時にご提示ください。

【参加に際しての注意】

- 参加確認証は参加者本人が持参して、研修会当日受付にご提示ください。万一、お手元に届かない場合は、標記「研究調査係」に電話で連絡のうえ、当日その旨を受付にお申し出ください。
- 研修会会場は、駐車場の利用が可能です。
- その他ご不明の点につきましては、前頁の【送付先・問い合わせ先】にお問い合わせください。

研修会会場案内図



ウェディングエルティ 〒960-8055 福島市野田町1-10-41 TEL 0120-6188-39

[交通] 福島駅西口 徒歩約8分

教師のためのカウンセリング研修会 参加申込書

— 心のケアを意識した生徒への対応を学ぶ —

[]

都道府県名	学校名				
学校区分	1. 小学校 2. 中学校 3. 高等学校 4. 中高併設校 5. 中等教育学校				
	A. 男子校 B. 女子校 C. 共学校 (男女校含む)				
学校所在地 〒					
			TEL	FAX	
ふりがな		緊急連絡先 (携帯番号等)			
参加者氏名		(男 女)	年齢	20歳代	30歳代
				40歳代	50歳代
				60歳以上	
職名	担当教科(小学校は担任学年)	校務分掌 (委員会)			
◎下記の希望コースを必ず○で囲んでください。(Aコースは参加希望日も○で囲んでください。)					
Aコース：震災対応の生徒の心のケアを意識したカウンセリング・学校教育相談コース (募集60名) 参加希望日 [・ 8月17日(土)の1日のみ ・ 8月17日(土)～18日(日)の2日間]					
Bコース：震災対応のカウンセラー・学校教育相談員・養護教諭等の専門家コース (募集20名)					
メールアドレス：当研究所からの研修会案内等のメール配信希望の方は、メールアドレスをご記入ください。(携帯電話のメールは不可)					
【通信欄】					

一般財団法人 日本私学教育研究所 御中					
平成 25 年 月 日					
上記の通り申し込みます。					
学校長氏名					印

※太線枠内に必要事項を記入、○印をしてください。記入は一人につき一枚の申込書でお願いします。
複数お申し込みの場合は、用紙をコピーしてご利用ください。FAX または郵送でお申し込みください。

送付先FAX番号 03-3222-1683

※ FAX 送信状は不要です。

申込締切日： 平成25年7月16日(火)